

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「胆嚢病変に対する造影ハーモニック EUS の有用性に関する既存試料・情報を用いる研究」への協力をお願い

消化器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2012 年 4 月 1 日～2022 年 12 月 31 日の間に、当科において、胆嚢腫瘍の精査目的で造影超音波内視鏡検査を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2024 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

胆嚢腫瘍の良悪性診断は CT、MRI などの画像診断で困難なことがあり、診断的治療として手術が選択される場合があります。超音波内視鏡検査は胆嚢腫瘍の精査目的に施行されますが、その診断能に限界があります。近年、膵腫瘍等の良悪性鑑別に造影超音波内視鏡検査の有用性が報告され、胆嚢腫瘍の良悪性鑑別にも有用な可能性があります。本研究では造影超音波内視鏡検査による胆嚢腫瘍の良悪性鑑別における有用性について検討します。

研究に用いる試料・情報の項目：一般身体所見：血圧、体重、体温、P.S.、血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数、生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、自他覚症状有害事象、EUS-FNA または手術検体の病理組織結果

外部への試料・情報の提供：あり

電子メールにて情報提供を行う

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
氏名：岩下 拓司

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
氏名：岩下 拓司

共同研究機関等：

岐阜県総合医療センター 消化器内科
氏名：吉田 健作

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜県総合医療センター 院長：桑原 尚志

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第一内科
電話番号：058-230-6308
氏名：岩下 拓司

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp